

第71期 報 告 書

ANNUAL REPORT

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

- 1P 株主の皆様へ
- 3P 財務の概況
- 5P 会社情報
株式の状況
- 6P 進化し続けるOUGグループ 株式会社 黒門三平
OUGグループの水産物小売事業会社
「株式会社 黒門三平」が和歌山に新規出店
- 7P Information
株主優待制度



代表取締役社長

勝田 昇

平素は格別のご高配を賜り厚く
お礼申し上げます。

さて、当社第71期（平成28年4月
1日から平成29年3月31日まで）の
事業および財務の概況のご報告を
申し上げます。

平成29年6月

事業の経過およびその成果

当連結会計年度におけるわが国経済は、景気の回復には個人消費など一部に足踏みがみられるものの、企業収益、雇用・所得環境、生産活動、設備投資は総じて堅調であり、緩やかな回復基調にありました。消費者心理は日常品を中心に節約志向が依然として続き、回復には足踏みがみられます。

水産物流通業界におきましては、輸入水産物は国際競争の激化などにより、調達コストが高水準で推移し、販売競争が激化するなど厳しい経営環境下にありました。

このような環境にあって、当社グループは、全体最適のグループ経営のもと、販売力・調達力の強化、顧客起点志向の追求、地域に対応したソリューションの提供、業務の効率化、諸経費の節減などに注力し積極的な事業活動を展開してまいりました。

業績の状況につきましては、当連結会計年度の売上高は3,204億1百万円（前年同期比97.9%）となりました。損益面では、売上総利益は242億25百万円（前年同期比104.3%）となり、営業利益26億45百万円（前年同期比133.9%）、経常利益21億51百万円（前年同期比111.9%）、親会社株主に帰属する当期純利益17億42百万円（前年同期比157.0%）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

<水産物荷受事業>

中央卸売市場を核とする集荷販売機能をもつ水産物荷受事業は、販売単価は上昇したものの取扱数量の減少などにより売上高2,000億16百万円（前年同期比97.8%）となりましたが、売上総利益率の上昇および間接経費全般の節減によりセグメント利益17億71百万円（前年同期比111.0%）となりました。

<市場外水産物卸売事業>

全国各地を網羅する販売拠点を活かした幅広い流通網をもつ市場外水産物卸売事業は、販売単価は上昇したものの販売数量の減少などにより売上高1,195億13百万円（前年同期比99.2%）、売上総利益率の上昇によりセグメント利益4億52百万円（前年同期はセグメント損失45百万円）となりました。

<養殖事業>

九州、四国にて、ハマチ、ブリ、マグロの養殖を展開する養殖事業は、販売単価の低下、販売数量の減少により売上高81億5百万円（前年同期比95.9%）、餌料価格の高騰等による生産コストの上昇などによりセグメント利益2億3百万円（前年同期比86.2%）となりました。

<食品加工事業>

消費地にある食品加工センターにて水産加工、量販店向けにおにぎり等米飯加工などを行う食品加工事業は、売上高48億31百万円（前年同期比99.2%）となり、原材料価格は上昇したものの生産効率の向上によりセグメント損失4百万円（前年同期はセグメント損失90百万円）となりました。

<物流事業>

物流センターにおいて、搬入された水産物等を量販店等の配送先別に仕分け、自社便にて配送を行う物流事業は、取扱い数量の増加により売上高21億78百万円（前年同期比103.9%）、セグメント損失7百万円（前年同期はセグメント損失34百万円）となりました。

<その他>

グループの水産物流通を補完するリース事業等その他は、売上高56億88百万円（前年同期比100.0%）、セグメント利益1億32百万円（前年同期比108.3%）となりました。

対処すべき課題

今後の見通しにつきましては、国内景気は一部に足踏みがみられるものの、緩やかな回復基調にあると予想されますが、海外経済や外国為替相場の動向など先行き不透明な状況にあります。

また、水産物流通業界におきましては、海外調達競争や国内販売競争が激化するなか、消費者の日常消費に対する節約志向は継続するなど厳しい経営環境下にあると予測されます。

当社グループは、コア事業である「水産物荷受事業」および「市場外水産物卸売事業」、また、コア事業を支える「養殖事業」の事業基盤の強化を図るとともに、グループ内の加工機能、物流機能を最大限活用し、グループ総合力の発揮により顧客が求める価値を提供してまいります。また、開発中の基幹システムにつきましては早期稼働を進めるとともに、グループ経営基盤の強化を図り業績の向上に努めてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

財務の概況

連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	期別	当期	前期
		[平成29年3月31日現在]	[平成28年3月31日現在]
資産の部			
流動資産		50,634	49,178
現金及び預金		2,137	2,607
受取手形及び売掛金		27,524	26,385
商品及び製品		19,575	18,904
仕掛品		0	0
原材料及び貯蔵品		316	327
繰延税金資産		355	396
その他		857	733
貸倒引当金		△ 133	△ 176
固定資産		22,021	21,729
有形固定資産		10,790	11,131
建物及び構築物		2,538	2,742
機械装置及び運搬具		985	1,035
工具、器具及び備品		411	322
土地		6,625	6,680
リース資産		228	350
無形固定資産		2,836	3,612
ソフトウェア仮勘定		2,536	3,260
その他		300	351
投資その他の資産		8,394	6,985
投資有価証券		7,332	5,920
関係会社株式		16	16
長期貸付金		56	55
退職給付に係る資産		103	27
破産更生債権等		367	609
繰延税金資産		186	317
その他		742	679
貸倒引当金		△ 409	△ 640
資産合計		72,656	70,907

(単位:百万円)

科目	期別	当期	前期
		[平成29年3月31日現在]	[平成28年3月31日現在]
負債の部			
流動負債		41,583	45,618
支払手形及び買掛金		17,711	18,171
短期借入金		17,370	16,750
1年内返済予定の長期借入金		1,788	4,856
リース債務		287	574
未払法人税等		465	1,171
未払消費税等		237	412
賞与引当金		693	668
その他		3,027	3,013
固定負債		9,985	7,065
長期借入金		5,906	2,629
リース債務		530	815
繰延税金負債		52	26
再評価に係る繰延税金負債		283	283
退職給付に係る負債		2,579	2,700
役員退職慰労引当金		124	114
資産除去債務		164	160
その他		342	334
負債合計		51,568	52,683
純資産の部			
株主資本		19,188	17,747
資本金		6,495	6,495
資本剰余金		6,090	6,090
利益剰余金		6,690	5,281
自己株式		△ 88	△ 120
その他の包括利益累計額		1,899	476
その他有価証券評価差額金		2,546	1,365
繰延ヘッジ損益		6	△ 26
土地再評価差額金		△ 356	△ 357
退職給付に係る調整累計額		△ 297	△ 504
純資産合計		21,087	18,224
負債純資産合計		72,656	70,907

注記事項 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

財務の概況

連結損益計算書

(単位:百万円)

科目	期別	当期	前期
		〔自平成28年4月1日 至平成29年3月31日〕	〔自平成27年4月1日 至平成28年3月31日〕
売上高		320,401	327,273
売上原価		296,175	304,045
売上総利益		24,225	23,228
販売費及び一般管理費		21,580	21,252
営業利益		2,645	1,975
営業外収益		486	628
受取利息		1	1
受取配当金		124	125
補助金収入		113	242
その他		246	259
営業外費用		980	680
支払利息		227	278
無形固定資産償却費		724	362
その他		28	40
経常利益		2,151	1,923
特別利益		226	308
投資有価証券売却益		195	308
固定資産売却益		31	—
特別損失		67	116
減損損失		42	97
固定資産売却損		24	—
投資有価証券評価損		—	19
税金等調整前当期純利益		2,310	2,114
法人税、住民税及び事業税		925	1,187
過年度法人税等		—	233
法人税等調整額		△ 357	△ 416
法人税等合計		568	1,004
当期純利益		1,742	1,110
親会社株主に帰属する当期純利益		1,742	1,110

注記事項 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結株主資本等変動計算書

当期 (自平成28年4月1日 至平成29年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成28年4月1日残高	6,495	6,090	5,281	△ 120	17,747
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当			△ 333		△ 333
親会社株主に帰属する当期純利益			1,742		1,742
自己株式の取得				△ 2	△ 3
自己株式の処分				34	34
土地再評価差額金の取崩			△ 0		△ 0
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)					
連結会計年度中の変動額合計	—	—	1,408	32	1,440
平成29年3月31日残高	6,495	6,090	6,690	△ 88	19,188

	その他の包括利益累計額					純資産計 合 計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
平成28年4月1日残高	1,365	△ 26	△ 357	△ 504	476	18,224
連結会計年度中の変動額						
剰余金の配当						△ 333
親会社株主に帰属する当期純利益						1,742
自己株式の取得						△ 2
自己株式の処分						34
土地再評価差額金の取崩						△ 0
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)	1,181	32	0	207	1,423	1,423
連結会計年度中の変動額合計	1,181	32	0	207	1,423	2,863
平成29年3月31日残高	2,546	6	△ 356	△ 297	1,899	21,087

注記事項 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科目	期別	当期	前期
		〔自平成28年4月1日 至平成29年3月31日〕	〔自平成27年4月1日 至平成28年3月31日〕
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー		△ 242	3,815
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー		△ 182	△ 270
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー		△ 44	△ 3,093
IV. 現金及び現金同等物の増減額(△は減少)		△ 469	452
V. 現金及び現金同等物の期首残高		2,602	2,049
VI. 新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額		—	100
VII. 現金及び現金同等物の期末残高		2,132	2,602

注記事項 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

会社情報 (平成29年3月31日現在)

OUGホールディングス株式会社

会社概要

主要な事業内容 定款に定められた事業を営むこと、ならびに定款で定められた事業を営む会社およびこれに相当する事業を営む外国会社の株式もしくは持分を所有することにより、当該会社の事業活動を支配、管理することおよびこれに関連する業務を行うことを目的としております。

設立 昭和21年6月12日(創業 昭和22年10月1日)

資本金 6,495百万円

発行済株式総数 55,622,921株

従業員数 連結 1,305名 単独 34名

役員の体制

取締役	代表取締役社長	谷川正俊
	取締役	増田安利
	取締役	三輪光幸
	取締役	勝田昇夫
	取締役	角田晴夫
	取締役	三浦正晴 (社外取締役)

監査役	常勤監査役	玉田耕也
	監査役	富田英孝 (社外監査役)
	監査役	和田徹 (社外監査役)
	監査役	伊藤博通 (社外監査役)

執行役員	常務執行役員	中江一夫
	執行役員	岡田雅之

株式の状況 (平成29年3月31日現在)

株式の状況

発行可能株式総数 209,159,000株

発行済株式の総数 55,622,921株

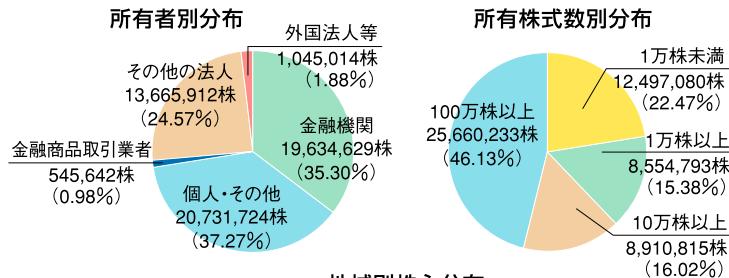
株主数 9,966名

大株主(上位11名)

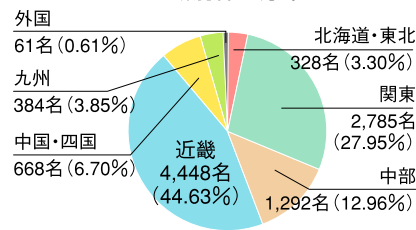
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
マルハニチロ株式会社	7,450	13.42
日本生命保険相互会社	2,650	4.77
農林中央金庫	2,636	4.75
株式会社りそな銀行	1,842	3.32
株式会社みずほ銀行	1,750	3.15
三菱UFJ信託銀行株式会社	1,519	2.74
OUGグループ従業員持株会	1,186	2.14
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,172	2.11
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,150	2.07
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(三井住友信託銀行再信託分・株式会社丸大松坂屋百貨店退職給付信託口)	1,150	2.07
丸大食品株式会社	1,150	2.07

(注) 持株比率は、自己株式(91,150株)を控除して計算しております。
なお、従業員持株ESOP信託として保有する当社株式(372,000株)は当該自己株式には含めておりません。

株式分布



地域別株主分布



■OUGグループの水産物小売事業会社「株式会社 黒門三平」が 和歌山に新規出店



〈和歌山紀の里店〉



一番人気の寿司コーナー



夕回マグロ「ヨコヅナ」の解体販売

株式会社黒門三平は、JA紀の里ファーマーズマーケット「めっけもん広場」（和歌山県紀の川市）に新規出店いたしました。

同社は、豊富な品揃えで知られる大阪・日本橋の黒門市場内に「黒門市場店」、大阪の中心地キタ・ミナミの百貨店食料品売り場に「阪急梅田店」「高島屋大阪店」を展開し、OUGグループの水産物小売事業会社として消費者の皆様へ水産物をご提供しております。

「めっけもん広場」は、和歌山県のJA紀の里が運営する旬の美味しい地場産野菜や果物を取り揃える人気の直売所です。このたび黒門三平は、「めっけもん広場」リニューアルにあたり、唯一の水産物販売店として黒門三平「紀の里店」を出店する運びとなりました。

本年4月8日のオープン当日には5,000人のお客様が来場されるなか、同社はオープンイベントとして、OUGグループの養殖事業会社である株式会社兵殖のクロマグロ「ヨコヅナ」の解体ショーを開催し、お客様から大変ご好評をいただきました。

店頭では、鮮度と美味しさにこだわった地元和歌山の鮮魚を始めグループの取扱商品等も加えて豊富な品揃えをご用意し、また、「めっけもん広場」のイトインスペースでは同社ならではの寿司や海鮮丼等をご賞味いただくこともでき、お客様のご来店をお待ちしております。

今後とも、黒門三平は、グループ各社と連携し、お客様に本物の美味しさをお届けすることに努めてまいります。



〈黒門市場店〉

株式会社 黒門三平
詳しくはインターネットをご覧ください。
ネットショップ <http://kuromon-sanpei.shop-pro.jp/>

◆ Information ◆

当社は、株主の皆様の日頃のご支援にお応えするとともに、当社株式への投資魅力を高め、中長期的に保有していただける株主様の増加を図ることを目的として、株主優待制度を実施しております。

株主優待制度

(1) 対象株主様

平成29年9月末日現在の株主名簿に記載または記録された、1単元（1,000株）以上の株式を保有していただいている株主様を対象といたします。

(2) 優待の内容

- 1,000株以上5,000株未満ご所有の株主様へ3,500円相当の水産加工品を贈呈
 - 5,000株以上ご所有の株主様へ7,000円相当の水産加工品を贈呈
- 数種類の品目よりお選びいただけます。

(3) 贈呈時期

平成29年12月上旬を予定しております。

(注) 平成29年10月1日以降(当社単元株式数の変更および株式併合の効力が発生した後)の株主優待制度の内容につきましては、後日改めてお知らせします。

昨年、ご好評いただいた優待の人気商品!!



干物詰合せセット
(3,500円 相当)



辛子明太子
(3,500円 相当)



塩紅鮭姿切
(7,000円 相当)



ずわいがに
(7,000円 相当)

単元未満株式の買取請求について

(1) 買取請求について

単元株(当社の場合 1単元:1,000株)に満たない株式を、発行会社に対して市場価格にてその株式を買取るよう請求することができます。

(注) 単元株については、平成29年10月1日以降(当社単元株式数の変更および株式併合の効力が発生した後)は1単元:100株となります。

(2) 買取請求の手続きについて

株主様の口座のある証券会社にお申し出ください。

なお、ご所有の単元未満株式が特別口座に記録されている場合は、特別口座管理機関である三菱UFJ信託銀行株式会社にお申し出ください。(株主メモをご参照ください。)

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日
期末配当金受領株主確定日	3月31日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777 (通話料無料)

上場金融商品取引所	東京証券取引所市場第一部 (証券コード 8041)
公告方法	電子公告の方法により行います。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載します。 公告掲載の当社ホームページアドレス http://www.oug.co.jp

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更等の各種お手続きにつきましては、口座を開設されている証券会社等にお問合せください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続き用紙のご請求につきましては、三菱UFJ信託銀行(特別口座管理機関)の以下のお電話およびインターネットでも24時間承っております。
 - ・ 東京 TEL 0120-244-479 (通話料無料)
 - ・ 大阪 TEL 0120-684-479 (通話料無料)

免責条項
本報告書に掲載している将来に関する予想については、現在入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断に基づいております。
実際の業績は、さまざまな要因の変化により、異なる場合があることをご承知おきください。

Web Information

当社ホームページでは、当社の最新ニュースを株主・投資家の皆様に向け、発信しております。IRニュースや決算発表のページ、動画によるグループ各社の紹介、優待の商品を掲載した株主優待のページなど様々な情報を掲載しておりますので、ぜひご利用ください。

<http://www.oug.co.jp>



OUGホールディングス株式会社

〒553-0005 大阪市福島区野田2丁目13番5号
うおいちニッセイビル5階
TEL:06-4804-3031 FAX:06-4804-3145
URL <http://www.oug.co.jp>

